

# 地域医療連携だより

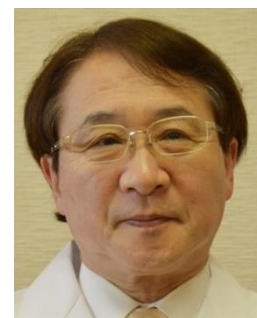
厳寒の候、冬の底冷えが一段と増しておりますが、先生方におかれてはいかがお過ごしでしょうか。  
昨年の古川院長着任以来、地域の先生方との協力体制をより一層密にするよう職員一同業務に邁進しております。  
本年も引き続きご厚情賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 診療科ピックアップ(皮膚科)

### Derma Dream<sup>※</sup> を実現します ~ 膠原病・アトピー性皮膚炎・皮膚癌・シミ・シワ ~

当院では、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、尋常性乾癬、水疱性類天疱瘡、尋常性ざ瘡などの炎症性皮膚疾患、帯状疱疹、蜂窩織炎、白癬などの感染性皮膚疾患、円形脱毛症、陥入爪など皮膚付属器疾患、また、褥瘡、足潰瘍、皮膚腫瘍、化学療法による皮膚障害などの診療を行っています。

- ◆日本皮膚科学会、日本アレルギー学会の専門医研修施設等に認定されています。
- ◆近々、美容皮膚科を新設します。古川が美容皮膚科・レーザー指導専門医であるので、水曜日に形成外科と連携して安心安全な美容皮膚科を目指します。(詳しくは当院HPをご覧ください)
- ◆尋常性乾癬に対する生物学的製剤治療の日本皮膚科学会認証施設です。難治症例に対して、適応を見極めた上で、慎重かつ積極的に導入しています。
- ◆皮膚腫瘍に関しては、ダーモスコピーおよび組織検査を併用して、確実な診断が可能です。良性・悪性にかかわらず、診断を積極的に行い、治療に関して手術を要する場合は形成外科と連携して診療を行っています。
- ◆褥瘡、糖尿病性足潰瘍などの皮膚潰瘍の治療も積極的に行っています。陰圧閉鎖療法(NPWT)も適応を見極め積極的に行っています。植皮、皮弁などについては、形成外科と適宜相談しています。
- ◆ループスエリテマトーデスや強皮症などの膠原病の皮膚病変や特に抗マラリア剤の使用については、多くの経験があります。下肢の紫斑や潰瘍など血管炎を疑う症状は、すぐに組織検査を行い、早く診断が得られるよう努力しています。血管炎に関しては、必要があれば免疫内科にも相談し、共に診療にあたります。



院長 古川 福実

※ “Derma Dream” 皮膚科の夢を表します。五文字を並び替えることで、皮膚にも夢にも変わります。

### ★ 紫外線治療装置「ナローバンドUVB」の導入 ★

このたび、乾癬など難治性の皮膚疾患に有効な紫外線照射装置を設置しました。

紫外線のうちUV-B(波長280-315nm)が治療には有効ですが、その中でも乾癬の治療に対する有効波長は304-313nmと狭い範囲で、日焼けや皮膚がんの誘発するといわれる波長が280-300nmであることが分かってきました。そこで、UV-Bの波長の中で有害な波長をカットし、治療に必要な領域のみを抽出することで有効かつ安全な治療を行う装置が開発されました。

現在保険適応の対象とされている疾患は、

乾癬・類乾癬・掌蹠膿疱症・菌状肉腫・悪性リンパ腫・慢性苔癬状皰糠疹・尋常性白斑・アトピー性皮膚炎となっています。

従来の治療法とナローバンドUVBを組み合わせることによって、内服やステロイド外用の量を減らすことが期待できます。また安全性が高く、小児や妊婦に使用可能という利点もあります。



# 新規医療機関のご紹介

## わかば眼科クリニック

院長 若林 学 先生

茨木市三島丘 2-5-23



(若林院長とスタッフの方々)

皆様、初めまして。わかば眼科クリニック院長の若林 学と申します。国立香川大学医学部を卒業後、高校卒業以来 20 数年離れていた生まれ故郷の大阪府茨木市に戻り、眼科クリニックを開院させて頂きました。

香川大学医学部附属病院をはじめ、公的病院、地域の基幹病院で培ってきた経験と技術を生かし、地域に密着した親切で丁寧な医療を行っていきたくと考えております。日帰り白内障手術、糖尿病網膜症に対するレーザー治療、緑内障検診、眼鏡処方、コンタクトレンズ処方、斜視弱視治療など、その他ありとあらゆる眼科疾患に対応させていただきます。また最近、抗 VEGF 薬の硝子体内注射を開始致しました。特に糖尿病を診られている先生方には網膜症の有無、レーザーを含めた治療の必要性、定期的な眼底検査の必要性などについて、丁寧にお返事させていただきますので、ご紹介いただけますと幸いです。視力不良は認知症の発症、転倒や骨折などにつながります。患者様の今後の生活を大きく左右致しますので、その方に合った最適な治療をご提案させて頂きたいと考えております。どんなささやかな事でも、眼科領域でお困りの事がございましたら、どうぞお気軽にご相談下さい。何卒よろしくお願い申し上げます。

## 白石クリニック

院長 白石 将史 先生

高槻市芥川町 1-13-14



(左から白石院長、当院小田部長、白石奈々子 Dr.)

この度、JR 高槻駅から北へ徒歩 3 分の西国街道沿いで、白石クリニック整形外科・内科・消化器内科を開院致しました。院長の私が整形外科を、副院長である妻が内科・消化器内科を担当しております。2 人とも大阪医科大学出身で、

これまで大学関連病院で勤務してまいりました。当院は 4 階建て、1F が整形外科、2F が内科・消化器内科、3F がリハビリテーションで、エレベーターも完備しております。検査機器は、院内採血(CBC,CRP,Hb-A1c)、透視機能付きレントゲン、骨密度測定器(橈骨 DXA)、エコー、ABI/CAVI、心電図などがあります。

リハビリテーションは 3F ワンフロアを全て使用して 170 m<sup>2</sup>と大きく確保し、物療機器も数多く取り揃えております。理学療法士も在中しており、運動器リハを行うこともできます。高齢者向けの低負荷の筋トレ器具もあり、理学療法士指導のもと、高齢者の転倒予防に下肢筋力強化訓練なども行っております。

副院長が上部・下部消化管内視鏡検査を行っております。経鼻内視鏡を使用し、希望に応じて鎮静もかけさせていただきます。女医による検査ですので、これまで検査をためらっておられた女性の患者様でも受けて頂きやすいかと思えます。

微力ながら地域医療に貢献していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

ご登録ありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。

## 高槻赤十字病院 地域連携の会

さて、本年も登録医の先生方の多大なるご支援、ご助力へ感謝をこめて、“地域連携の会”を開催いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご来臨賜りますようお願い申し上げます。

●日時 平成 30 年 2 月 17 日(土) 《受付開始 15:30》

第一部 16 時 30 分～ 講演会

第二部 17 時 40 分～ 懇親会

●場所 大阪新阪急ホテル 2階 花の間・紫の間

〒530-8310 大阪市北区芝田 1-1-35

阪急「梅田」駅に隣接、JR「大阪」駅からも徒歩5分以内



※次号にて当日の詳細内容をお知らせいたします。



### ◆◆ 本紙掲載内容についてのお問い合わせ窓口 ◆◆

高槻赤十字病院

患者支援センター内 地域医療連携課 外来予約・経過照会・セカンドオピニオン・転院依頼の窓口です

直通 TEL 072-696-3274 (受付時間 平日 8:40-19:00)

直通 FAX 072-695-0054 (24 時間受信しますが、19 時以降と休日は、翌営業日朝の確認となります)

